日立市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に 関する条例の一部を改正する条例の制定について

日立市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものとする。

令和 7 年 6 月12日提出

日立市長 小川春樹

(提案説明)

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、選挙 長等の報酬の額を改めるため、本条例を制定するものであります。 日立市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に 関する条例の一部を改正する条例

日立市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例 (昭和31年条例第24号)の一部を次のように改正する。

別表補助機関の項中

Γ

期日前投票所の投票管 日額 11,300円 川以内の額で市長が定める。 投票所の投票管理者 日額 12,800円 川以内の額で市長が定める。 開票管理者 開票管理1回 10,800 川につき 選挙長 日額(選挙会 10,800 川
が定める。 投票所の投票管理者 日額 12,800円 リ内の額で市長 が定める。 開票管理者 開票管理1回 10,800 リ につき 日額(選挙会 10,800 リ
投票所の投票管理者日額12,800円 以内の額で市長が定める。リスカの額で市長が定める。開票管理者開票管理1回 につき10,800 10,800リープー
以内の額で市長が定める。 開票管理者 開票管理1回 10,800 " につき 選挙長 日額(選挙会 10,800 "
開票管理者 開票管理1回 10,800 " 選挙長 日額(選挙会 10,800 "
開票管理者 開票管理1回 10,800 " につき につき 選挙長 日額(選挙会 10,800 "
につき 選挙長 日額(選挙会 10,800 "
選挙長 日額(選挙会 10,800 "
事務にあって
は、1回につ
き)
期日前投票所の投票立 日額 9,600円 "
会人以内の額で市長
が定める。
投票所の投票立会人 日額 10,900円 "
以内の額で市長
が定める。
開票立会人 開票立会1回 8,900 "
につき
選挙立会人 選挙立会1回 8,900 "
につき

を

Γ

	1		
期日前投票所の投票管	日額	12,800円	11
理者		以内の額で市長	
		が定める。	
投票所の投票管理者	日額	14,500円	11
		以内の額で市長	
		が定める。	
開票管理者	開票管理1回	1 2, 2 0 0	"
	につき		
選挙長	日額(選挙会	1 2, 2 0 0	11
	事務にあって		
	は、1回につ		
	き)		
期日前投票所の投票立	日額	10,900円	11
会人		以内の額で市長	
		が定める。	
投票所の投票立会人	日額	12,400円	"
		以内の額で市長	
		が定める。	
開票立会人	開票立会1回	10,100	11
	につき		
選挙立会人	選挙立会1回	10,100	11
	につき		

改める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

-

に

(適用区分)

2 この条例による改正後の日立市特別職の職員で非常勤のものの報酬 及び費用弁償に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後その期 日を公示され又は告示される選挙から適用する。